

つわの風

題字：微風会 瀬戸口美代子

編集・発行／都和地区市民委員会文化広報部 事務局／土浦市立都和公民館 ☎ 029(832)1667



都和地区市民委員会の活動 P 2

目 まちの話題 P 4

公民館講座の紹介 P 5

次 チャレンジクラブの活動報告 P 6

公民館の役割について P 7

同好会紹介・編集後記 P 8

都和地区に飛来する野鳥



ガビチョウ 中貫

都和地区市民委員会の活動

【市民委員会組織図】

土浦市まちづくり市民会議

都和地区市民委員会

常任委員会

委員長 ▶ 大木 信男（西並木町地区長）
副委員長 ▶ 鶴巻 榮（都和二丁目地区長）
梅田 香（都和中地区体育協会会長）
高田 利信（都和中学校校長）

この度、都和地区市民委員会委員長に就任しました。
市民委員会は、都和地区を自分たちの手で住みやすいまちにするための組織です。各専門部会において町内会から選出された部員の皆様が長きにわたり協力しながら活動してお

都和地区市民委員会

大木 信男

専門部名	事業内容
福祉部	・地域福祉への参加・協力 ・ふれあいネットワークへの参加協力 ・福祉施設への雑巾寄贈
安全部	・交通安全思想の啓発・推進 ・防災・防犯活動 ・町内会自主防災組織への参加協力 ・防犯・交通安全のぼりの設置
スポーツ・健康部	・各種スポーツ・レクリエーション活動 ・健康づくり・健康教室等の開催 ・地区体育協会事業への参加協力 ・小中学校へアルコール消毒液寄贈
環境部	・ゴミの減量化・資源化運動 ・環境美化活動、水質浄化運動 ・花いっぱい運動 ・花壇の整備・管理
文化広報部	・広報紙の発行 ・コンサートなど文化事業開催 ・公民館講座への参加、推進 ・市民憲章の啓発 ・取材・編集会議 ・広報誌発行(年1回)
青少年育成部	・地域と学校との連帯強化（総合学習への協力など） ・非行防止キャンペーン等啓発活動 ・チャレンジクラブのサポート

福祉部

部長 田中 治江

ります。
とくに、今年度は新型コロナウイルスの発生拡大が収束していない今般、各々の事業を進めることが困難な状況であります。
つきましては、一日も早い終息を願うとともに地区長さんをはじめ、地区の皆様とともに新しい生活様式を追求しながら安心・安全なまちづくりにつとめて参りたいと思っております。
皆様方の更なるご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

今の状況の中で精神力・身体力・経済力を維持、前進させることは難しい。生命力あふれる子どもたちの思いは想像以上だろう。
11月14日第1回目の部会を開きました。ひとり時間の多い方との楽しい時間を共有したい。施設見学をしたい等の案が出たが実行は不可能ということです。地域の児童施設へ「近所のおとなが成長を応援しているよ」との心を込めて雑巾を手縫いし、贈呈するため部員20名が頑張っています。



安全部

部長 櫻井 裕之

新型コロナウイルスの感染が懸念される中、今年度の部長を引き受けましたが、部会も開かず恒例の行事も行われないうちに1年が過ぎようとしています。

来年以降については、活動の仕方も変わる可能性もあり（人工呼吸法もマウストゥマウスはできないでしょう）委員の数も少ない中では、単独で活動するのではなく、他部会との連携や他ブロックの活動等を参考に安全部全員で活動内容とスケジュールを見直していきます。

スポーツ・健康部

部長 糸賀 美幸

今年度は新型コロナウイルスの影響で計画していた事業が何も出来ませんでした。都和小学校・都和南小学校・都和中学校の3校へ消毒液を寄贈させていただきました。

先の見通しがなかなか立たないなか、一日も早い終息を祈るばかりです。



環境部

部長 木野内 完治

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、専門部会議を開催出来ず、活動が出来なかった。

唯一花壇の整備・管理を実施することが出来たが充分には管理が出来なかった。

来年度は「コロナ禍」の終息を期待して例年行っている行事に取り組み予定です。

- (一) 花いっぱい運動への参加
- (二) 奉仕作業への参加
- (三) 土浦市環境展に参加
- (四) 公民館まつり準備等の協力
- (五) 年末に公民館周辺の美化活動等に取り組む予定。

文化広報部

部長 清藤 雅宏

今年度は、コロナのため、主な行事が中止となり、記事内容も、半減しました。前半は取り止めとし、後半の「つわの風」で、まとめることとした。文化広報部の会議は、コロナ対策をした上で、毎月続けてきた。まちの話題では「コロナ禍でも活動します。」をスローガンに行ってきた行事は、高齢者クラブのグラウンドゴルフ、花壇づくり、高齢者への弁当宅配事業、後半の講座、チャ

レンジクラブ、コロナ禍の避難訓練、板谷の七五三神事などでした。また、この機会に公民館のあり方、図書活動などの解説も入れさせてもらいました。

来年度は、ふれあいコンサート、公民館まつりなども復活し、文化広報部として皆様の声を伝える活動をしていきたい。

青少年育成部

部長 小松崎 猛彦

今年度の活動は、コロナ禍での活動の延期・中止が続きました。唯一の活動ができたのはチャレンジクラブの支援で、7名の青少年育成部員の方々の参加・支援がありました。

来年度の抱負としてチャレンジクラブの支援を中心に各小学校のあいさつ運動の参加について、無理のない範囲で実施を考えています。

まず、皆様の健康を第一に考え、活動したいと思っています。

まちづくり市民会議感謝状

中貫町の川田栄作さんは、都和地区市民委員会安全部長として、平成26年から令和元年まで6年間にわたり、都和地区事業の推進に貢献されましたのでまちづくり市民会議より感謝状が贈呈されました。

書初め展

青少年育成部の主催で1月15日から21日まで都和南小学校の皆さんの書初めを展示しました。新型コロナウイルスの影響で公民館が休館となり、都和小学校の展示は中止となりました。

令和2年10月7日、さわやかな秋空の下、都和地区高齢者クラブ主催のグラウンドゴルフ大会が新治運動公園で開催されました。当日は44名の皆様の参加で多いに盛り上がりを見せていました。

順位は次のとおりです。

都和地区高齢者
グラウンドゴルフ大会

男子

- | | | |
|----|---------|-------|
| 1位 | 内野 哲夫さん | (並木三) |
| 2位 | 斉藤 操さん | (並木四) |
| 3位 | 菊池 徳雄さん | (西並木) |
| 女子 | | |
| 1位 | 富樫 愛子さん | (板谷一) |
| 2位 | 茅野 邦枝さん | (並木三) |
| 3位 | 軽部きよ子さん | (並木四) |



まちの話題

町内会や小学校の皆さんが一生懸命に心を込めて整備した花壇と地区の行事、公民館のご案内を紹介しています。

西並木町町内会

ラジオ体操、町内催事、懇親会等活動の拠点となる集会所に「皆が憩いの場」として集う花壇を整備しています。

東並木町健康クラブ

花壇には水道がないため、雨水を貯めて水やりをしています。そのため、植栽には苦労しますが、花が美しく咲いてくれると苦労も吹っ飛びます。

並木一丁目健康クラブ

全員が高齢ですが手際よく作業をこなしています。
毎月5日を定例作業日と決めています。

都和地区市民委員会環境部

環境部員が整備している花壇です。今年は、区画ごとにマリーゴールド、サルビアを混合させて配置しました。

都和小学校

プランターによる配色・配置を考慮し、環境に配慮しました。各学年が植栽計画に基づいて花を植えています。

都和地区コミュニティセンター

花壇を増設し、全体的に落ち着いた雰囲気を出すことに注力しました。

並木地区防災避難訓練

10月31日(土)午後1時から都和南小学校で並木一丁目から四丁目、東並木町、西並木町、都和一・四丁目、常名町の地区長、防災担当者、都和南小の先生方が参加しました。

コロナ禍での避難者の受け入れや避難所運営について演習を交えシュミレーションしました。



板谷町七五三神事

板谷町には、公民館脇に神社があり、毎年11月15日に七五三の神事を行います。

小さな稲荷神社ですが、建立は古く、平安時代とのこと。町内で大切に管理しています。八坂神社の神主さんに来ていただき、神事を執り行います。お子様、保護者、そして区長、神社総代が参列し、今年、小学校に上るお子さん20人の七五三祈願を行いました。太鼓の音で始まり、神主様の詔、玉串法典と進み、七五三の安全祈願を行います。対象児童に

は、千歳あめと入学のお祝い品を贈呈し、記念撮影を行いました。



都和公民館にはふたつの回収BOXがあります。
開館時間にお持ちください。

きずなBOX

気軽に食品を寄付できるように「きずなBOX」を設置しています。寄付いただいた食品はフードバンク茨城のボランティアが回収します。ご協力をお願いします。

小型家電回収BOX

ボックス回収対象品目は、情報端末、パソコン周辺機器、趣味・生活家電、AV機器となります。詳しくは土浦市ホームページをご覧ください。

回収できるものは30cm×15cm以内の大きさのものです。



公民館講座の紹介

秋の公民館講座を10月から11月まで開講しました。都和公民館では4講座を実施し、多くの皆様が熱心に受講してくださいました。

「土の城」の魅力

天守も高石垣もない中世・戦国時代の「土の城」。県内に数ある土の城から「訪ねやすい城」、「戦国大名の凄さを感じられる城」などを紹介していただきました。

講師は、城の作り手や攻め手、守り手、歴史的背景、風土などを徹底的に歩いて調査研究されるそうです。

そんな研究の成果を存分に堪能していただきました。

KOTSU KOTSU 運動で姿勢改善

日常生活のリズムの変化などによって起る姿勢が原因で体調を崩してしまつことが考えられます。

そんななか、講師先生の「KOTSU KOTSU 運動」で崩した姿勢を改善するヒントを教えていただきました。

親切な指導のもと健康な体づくりを体験しました。



「土の城の魅力」

「KOTSU KOTSU 運動で姿勢改善」



古文の細道（王朝文学7）

「源氏物語」源氏の本性常木の花、生きすたま夕顔の花、春のゆかり若紫の花、廃苑の未摘花の花。奥深いストーリーを学べたと思います。



ふるさとの道を歩くV

中貫宿・天神山古墳・今泉城址をめぐりました。

講師は、土浦市観光ボランティアガイド協会の皆さん。

2班に分かれて、秋の清々しい天候のもと気持ちよくふるさとの道を探訪しました。



公民館講座は受講される方々のご支援に支えられています。

これからも様々なニーズにお応えできるようサーチし、充実した内容に努めてまいります。

チャレンジクラブの活動報告

チャレンジクラブは、各公民館を中心に、様々な体験活動をおとして、子どもたちの健全育成を図ることを目的とした事業です。

今年度の都和地区市民委員会青少年育成部員は23名です。その部員の皆様にご協力をいただきながらチャレンジクラブをスタートしました。

チャレンジクラブの活動は、5回を計画しておりましたが、新型コロナウイルスの影響で第4回のボクシングエクササイズ、第5回のマープリングが中止になりました。

参加していただいた小学生は7名と少数でしたが、楽しく、有意義な時間を共有することができました。そんなクラブ全員の感想文を紹介します。

9月26日(土) 開講式 第1回 霞ヶ浦を体験しよう

都和南小6年 菊池カリン
開講式・霞ヶ浦体験スクール船に乗ってまず、楽しかったのは船の中のダンスです。少し暑かったですが、霞ヶ浦の講座は、霞ヶ浦のことを知ってよかったです。霞ヶ浦は広くて浅いそうです。昔は泳ぐことができたそうですが、アオコが大量に発生して湖が汚れてしまったことな

どを知ることができました。次からも友達と協力して、元氣にあいさつしたいです。

都和南小6年 横山慶一朗

フランク톤は、いろいろな種類がたたくさんあってびっくりしました。フランク톤はいるときといないときがあるそうです。今日はたくさんいて、明日には、ぜんぜんいなくなることもあることがわかった。もっと霞ヶ浦をきれいにしようと思った。



10月24日(土) 第2回 卓球を覚えて試合をしよう

都和南小4年 塚崎 安未
最初は卓球のわざのサーブを覚えしました。前はできなかったけどたくさん練習したらだんだんうまくなってきたので、うれしかったです。

試合をやって勝てたのでよかったです。いままでにできなかったことができるようになる、すごくうれしかったです。

友達と仲良く、あいさつは大きな声ではっきりと言えました。

都和南小6年 本田 浩大

卓球は3回目でした。先生方が優しくいろいろなことを学んで卓球に挑戦できたんだと思います。あいさつもしっかりして、友達とも仲良くできたチャレンジクラブでした。



11月14日(土) 第3回 廃ガラスアートをしよう

都和小5年 小松 優月
とても楽しかったです。特に最初の地球温暖化の講和が勉強になりました。ガラスアートは、いろいろな作品ができたのでよかったです。

「星」を選んだのです。少し難しかったけど、うまくできました。

都和小4年 小澤 姫乃

一度やったことはありませんでしたが、たくさん種類があり、違う絵のほうもやってみたいです。地球温暖化のお話もよくわかりました。家族にも温暖化の話をしてみたいです。ガラスアートがとても楽しかったです。

都和南小6年 澤井 葵奈

地球温暖化について学びました。なぜ温暖化になるのかが分かったのがよかったです。クールチョイスについてはじめてしりました。これからはエネルギーの節約をしていこうと思います。



公民館の役割について

都和公民館は、生涯学習施設とコミュニティセンター、社会福祉協議会支部の3つの機能を有しています。

公民館は生涯学習施設として講座の企画や同好会への貸館、コミュニティセンターは文字通り地域の結びつきを深める事業の実施により、良好なまちづくりを支援します。社会福祉協議会都和支部は地域福祉の支援や相談業務をメインに行っています。

今後とも地区の皆様のご意見やご要望を伺いながら、それぞれの機能を十分に活かしてまいりますのでよろしくお願いいたします。



社会福祉協議会について

社会福祉協議会は、地域の住民やボランティア、保健、医療、福祉等の関係者、行政機関の協力を得て地域福祉を推進する組織です。

土浦市社会福祉協議会では住民一人ひとりの福祉ニーズに対応し、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現を目指しています。社会福祉協議会の本部は土浦駅前のウララ2ビル4階ですが、支部は8つある公民館内にございます。

福祉の相談窓口

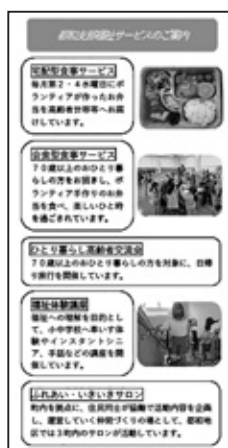
支部は中学校区を範囲とし、福祉の相談窓口の機能を担っています。福祉に関するお困りごとがございましたら、世代を問わず受け付けておりますのでご相談ください。



都和支部の事業

都和支部ではひとり暮らし高齢者同士の旅行や会食会など様々な事業を実施しています。地域住民同士のふれあいを通じて孤独感の解消と安否確認を目的とし、70歳以上のひとり暮らし高齢者宅へ届けています。宅配型食事サービス事業として、ボランティアサークル「よつわの会」による手作り弁当の宅配がございました。

よつわの会は都和地区にお住いの調理ボランティア26名、配送ボランティア3名の計29名で活動しています。宅配開始当初から30年以上続けている方や最近入会された方まで様々いらっしゃいます。調理でも配送でもボランティアをしてみたいという方がいらっしゃいましたら、いつでも大歓迎ですので、お気軽に公民館事務所までお声かけください。



図書都和分館

◆開館時間

午前10時から午後5時まで

◆休館日

毎週月曜日・祝日・年末年始

(月曜日が祝日のときは翌日も休館)

◆本を借りるとき

利用カードをお持ちのうえカウンターで貸出手続きをしてください。

◆本を返すとき

利用カードは不要です。

カウンターへお持ちください。

公民館閉館時は玄関手前にある返却ポストへお入れください。

○詳細については、

電話029-830-1091

までお問い合わせください。



利用者に弁当を届けるよつわの会スタッフ

同好会紹介

女声合唱団エヴァー・グリーン

すでに「女声合唱団エヴァー・グリーン」として歩みはじめていたため都和公民館開館と同時に申し込みました。

指導されている堀部先生には歌うことの楽しさ、嬉しさときには苦しさまでも心がひとつになり歌えたときのうれしい気持ちを教わりまし

た。とくに合唱の場合、高音、低音等がきれいにハモったときは最高です。会員も6名で頑張っています。

例会は第2・第4金曜日の午後2時より活動しています。興味のある方は見学にいらしてください。入会大歓迎です。



並木卓球クラブ同好会

根柢なイメージの卓球が日本代表選手の活躍でメジャーなスポーツになり感激しています。

平成元年に発足した同好会は、現在14人で初級者から上級者までリーグ戦などを交えながら練習しています。

中には90歳になるメンバーも元気に頑張っており、私たちの励みにもなっています。

毎週金曜日の午前中「明るく、楽しく、仲良く」をモットーに活動しています。

興味のある方は都和公民館へお越しください。



バドミントンクラブ都和

私たちは、平成2年5月に発足、主婦たちがグループを結成しました。

経験者の方が数人いましたがほとんどの方が子どもの頃、庭で遊んだくらいの人たちでした。ラインもネットも手作り、現在もほとんど変わりなく、みんなで楽しく運動しています。

現在、人数が少なく老若男女募集しています。一度見学に来てください。初心者大歓迎です。

毎週水曜日午後1時から3時半までです。



編集後記

「つわの風37号」発行にあたり、原稿依頼に心よく応じて下さった皆様に心より感謝を申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、市民委員会の事業やイベントの多くが中止となりました。

コロナ禍で行われた行事は、グラウンドゴルフ、花壇整備、防災避難訓練、チャレンジクラブ、よつわの会配達ボランティアなどです。規模は縮小したものの、マスクを着用し、対策を十分とった上で、行われました。そのため、「つわの風」は、今号だけの発行となりました。

月1回開催してきた編集会議も広い第1会議室で窓を開け、充分な換気をしながら消毒、マスク着用は勿論の事、密を避けての異例の形で行われてきました。

一日も早くこの新型コロナウイルス感染が収束し、安心・安全な中で、以前のような活動が出来るよう願うばかりです。

それとともに、新様式での活動ができないものかと思っています。